

福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	福知山市長選挙執行事業												
事業担当	所属	65010000 選挙管理委員会事務局					所属長	吉田 和彦					
会計情報	事業コード	710114	款	02 総務費	項	04 選挙費	目	03 市長選挙費	会計	01 一般会計	決算付属資料	102	頁
施策体系	施策コード	010104	施策名	適切な情報の発信と共有により市民参画を促進する									
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名								
根拠法令等	公職選挙法、公職選挙法施行令												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R3現在の状況	<input type="checkbox"/> 継続中 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	任期満了等その他の理由により執行される福知山市長選挙について、公職選挙法その他の法令に基づき、適正に執行する。												
対象者	有権者等	対象者数	63,846	単位あたりコスト	0.8								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	-												
事業概要 (箇条書き)	福知山市長選挙について、公職選挙法その他の法令に基づき、公平・公正に福知山市長選挙の立候補受付、投票、開票等を行う。 選挙日: 令和2年6月14日 告示日: 令和2年6月 7日 任期満了: 令和2年6月19日												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	報酬	5,673	投票管理者・立会人等報酬										
	職員手当	13,005	超過勤務手当等										
	報償費	180	ポスター掲示謝礼										
	旅費	14	選挙管理委員会費用弁償										
需用費・役務費・委託料・使用料及び賃借料他	21,640	氏名掲示作成、郵送料、ポスター掲示場設置委託費、投・開票会場賃借料、選挙運動用自動車使用にかかる公費負担金他											

III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)	R2(評価年度)	R3(本年度)	R4(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	0	40,927	0	予算編成時記入 (3次公表時)					
	② 補正予算	0	0	0						
	③ 繰越予算	0	0	0						
	前年度繰越	0	0	0						
	次年度繰越	0	0	0						
小計(①~③)	0	40,927	0							
予算財源内訳	① 一般財源	0	40,927	0						
	② 国支出金	0	0	0						
	③ 府支出金	0	0	0						
	④ 地方債	0	0	0						
	⑤ その他特財	0	0	0						
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0					
	② 配当予算	0	40,927	0	0					
	③ 執行額	0	40,512	0	0					
	④ 執行率		99.0%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 嘱託職員)	0.00 / 0.00	0.93 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00 / 0.00					
	② 概算人件費	0	7,440	0	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	47,952	0	0						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	市長選挙供託金		種類	雑入	実績金額	1,000	決算付属資料	48	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	投票率[前回以上](今回/前回)	%		/	49.8 / 53.66	/	
				/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	適正な投票所の設置	箇所		/	87 / 87	/	87
	単位あたりコスト			/	465.7	/	
	単位あたりコスト			/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	・公職選挙法等の法令に基づく選挙である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	・委託業務のうちポスター掲示場設置業務を競争入札により価格抑制する等、効率的な運用を行っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	・前回市長選挙の投票率53.66%より低い49.80%であったが、投票・開票において、誤りなく集計し、遅滞なく結了を迎え、正確かつ迅速な事務執行ができた。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	本事業は、公平かつ適正な選挙執行を目的とした事業である。コロナ禍において、目立った混乱もなく、事務従事者の感染者もなく、法令等に基づいた適正な選挙執行のための事務を行っている。(定性的評価)		
これまでの課題及び今後の方向性	本事業については、第一に正確な事務が求められることから更に精度の向上を目指すとともに精度を確保しつつ、効率的な改善の余地についても研究を行う。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	選挙常時啓発事業												
事業担当	所属	65010000 選挙管理委員会事務局					所属長	吉田 和彦					
会計情報	事業コード	710111	款	02 総務費	項	04 選挙費	目	02 選挙啓発費	会計	01 一般会計	決算付属資料	102	頁
施策体系	施策コード	010104	施策名	適切な情報の発信と共有により市民参画を促進する									
計画期間	開始年度	昭和24年度	終了予定年度	令和3年度	関連計画名								
根拠法令等	公職選挙法第6条第1項、公職選挙法施行令												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	選挙や政治に対する関心を高め、各種選挙において高水準の投票率を得るために市内の各種団体を中心とした選挙啓発組織である、明るい選挙推進協議会と選挙管理委員会が中心となり、効果的な各種啓発活動を行う。												
対象者	有権者等	対象者数	63,846	単位あたりコスト	0.0								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	福知山市明るい選挙推進協議会												
事業概要 (箇条書き)	・福知山市明るい選挙推進協議会の運営を行い、各種啓発活動を行うことで市民の政治への関心の向上を図る。 ・小、中、高等学校の生徒や一般の方を対象に公益財団法人明るい選挙推進協会等と「明るい選挙啓発ポスター・標語」を募集し、市役所等で作品展を開催する。 ・京都府選挙管理委員会等と共同で「府政を見る会」を開催し、京都府議会を傍聴する(コロナ禍により令和2年度は中止)。 ・選挙年齢に達した満18歳の市民にバースデーメッセージとパンフレットを送付し、選挙への関心を高める。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	報償費	76	福知山市明るい選挙推進協議会会員謝礼										
	需用費	72	リサイクルトナー代他										
	役務費	125	郵送料										

III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	383	376	324	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
小計(①～③)	383	376	324						
予算財源内訳	① 一般財源	383	376	324					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0				
	② 配当予算	383	376	0	0				
	③ 執行額	308	273	0	0				
	④ 執行率	80.5%	72.6%						
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.08 / 0.00	0.05 / 0.00	0.05 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00	0.00		
	② 概算人件費	640	400	400	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	948	673	400	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称			種類			実績金額		
							決算付属資料		

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	国政府政選挙投票率が府内平均投票率を上回ること。(市/国/府)	%	41.67/35.17	/	47.46 / 46.42	/	
	出前講座(のべ回数)	事業	3/3	0 / 3	2 / 3	/ 3	3
	単位あたりコスト		97.0	0.0	136.5		
	府政を見る会参加者	人	13/25	15 / 25	0 / 25	/ 25	25
	単位あたりコスト		22.4	20.6			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙の投票率が全国的に低下してきている状況で、選挙権年齢が18歳に引き下げられたこともあり、地道かつ継続的な啓発活動は必要である。(公選法第6条に基づく事業)
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・政治動向にも左右されるが、一般的には飛躍的に選挙の投票率が高くなることは考えられないが、京都府や国と協力し、効率的な事業を行うことができた。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ではあるが、市内の高校を対象に出前講座を実施し、普及啓発に寄与することができた。 ・毎年実施をしている府政を見る会については、コロナ禍の状況下のため中止せざるを得なかった。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> ・「明るい選挙啓発ポスター・標語」作品展の開催、成人式で啓発パンフレットを配布した。 ・選挙年齢に達した満18歳の市民にパースデーメッセージとパンフレットを送付し、選挙への関心を高めた。 ・市内高等学校及び大学にて京都府選挙管理委員会と連携し、出前講座を実施するとともに市内学校における主権者教育の補助教材として、選挙資機材の貸し出しを行った。 ・こうした啓発活動により、若年層への選挙に対する関心を高めることができた。 		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>全国的に選挙の投票率は下降し、本市においても同様である。選挙や政治に対する関心を高め、選挙の投票率アップにつなげるためには、継続的な啓発活動が必要である。</p> <p>引き続き「明るい選挙啓発ポスター・標語」作品展、「府政を見る会」の開催、パースデーメッセージ等の送付を行うとともに出前講座や選挙資機材の貸し出しを積極的に実施し、選挙への関心を高めていく必要がある。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和3年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	選挙管理委員会運営事業												
事業担当	所属	65010000 選挙管理委員会事務局					所属長	吉田 和彦					
会計情報	事業コード	710108	款	02 総務費	項	04 選挙費	目	01 選挙管理委員会費	会計	01 一般会計	決算付属資料	102	頁
施策体系	施策コード	010104	施策名	適切な情報の発信と共有により市民参画を促進する									
計画期間	開始年度	昭和29年度	終了予定年度	令和3年度	関連計画名								
根拠法令等	地方自治法181条、公職選挙法												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R3現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	選挙管理委員会の適正な運営を行い、全国市区選挙管理委員会連合会・近畿都市選挙管理委員会連合会・京都府下都市選挙管理委員会連合会などと連携を図りつつ、正確な選挙人名簿の調製や適正な投票区の編成など公平・公正な選挙の執行に備える。												
対象者	有権者等	対象者数	63,846	単位あたりコスト	0.1								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等													
事業概要 (箇条書き)	・選挙管理委員会を運営し、選挙人名簿の調製、選挙人名簿登録者の把握、適正な投票区の編成など公平・公正な選挙の執行に向け、様々な準備を行う。 ・全国市区選挙管理委員会連合会など他団体と意見・情報交換を行い、連携を図ることでより一層、適正かつ効果的な選挙執行に資するように改善を図る。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R2)	主な業務内容										
	報酬	1,628	選挙管理委員報酬(職員課予算)										
	旅費	23	選挙管理委員費用弁償										
	需用費	265	判例集購入費他										
	役務費	88	郵送料、電話代										
	負担金補助及び交付金	45	連合会分担金・負担金他										

III 予算執行状況

区分	R1(評価前年度)		R2(評価年度)		R3(本年度)		R4(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	2,678	2,541	2,556	予算編成時記入 (3次公表時)						
	② 補正予算	0	0	0							
	③ 繰越予算	0	0	0							
	前年度繰越	0	0	0							
	次年度繰越	0	0	0							
小計(①～③)	2,678	2,541	2,556								
予算財源内訳	① 一般財源	2,678	2,541	2,556							
	② 国支出金	0	0	0							
	③ 府支出金	0	0	0							
	④ 地方債	0	0	0							
	⑤ その他特財	0	0	0							
決算情報	① 流充用額	0	0	0	0						
	② 配当予算	2,678	2,541	0	0						
	③ 執行額	2,387	2,050	0	0						
	④ 執行率	89.1%	80.7%								
人機工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.52 / 0.00	0.52 / 0.00	0.52 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00	0.00				
	② 概算人件費	4,160	4,160	4,160	0						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,547	6,210	4,160	0							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	在外選挙人名簿登録事務委託費		種類	総務費府委託金		実績金額	4	決算付属資料	32	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
				/	/	/	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H30	R1	R2	R3	最終目標
	総会・事務研究会等出席回数	回	3/8	4 / 9	2 / 9	/ 9	9
	単位あたりコスト		907.7	596.9	1025.0		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治法に基づき設置される選挙管理委員会の運営に関する事業である。 民間事業者で実施することは法的に不可。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは適切な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度決算額2,387,420円と比較し、令和2年度の決算額が2,049,707円となり、全般的なコスト削減を図ることができ、効率的な運営を行うことができた。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 他団体の活動の調査・研究についても視察研修を行うなど取り組んでいる。 コロナ禍の状況下で、総会・事務研究会等への出席回数が見込みより減った。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	【定性的評価】地方自治法等の法令に基づき、設置される委員会の運営にかかる事業であるが、一定の効率性を確保したうえで、公平・公正・確実性を第一に求められるなかで、適正な運営を行うことができた。		
これまでの課題及び今後の方向性	選挙管理委員がより一層、選挙等に関する見識を高め、公平・公正・確実性の更なる向上を目指した事業運営を行う。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	
----------	--

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入 (3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--